

看護職員の負担の軽減及び 処遇の改善に資する計画

1. 多様な勤務形態への対応

- 1) 非常勤、正規雇用の子育て時短勤務、夜勤免除など多様なシフトへ対応。
- 2) 院内保育の活用により、夜勤にも対応した就業支援を行う。
- 3) 有給休暇の取得率が維持できるよう、休業補償や急な離職に対し、派遣・パートの増員により人員を確保する。
- 4) オンライン学習システムの導入により、学びの環境を整えワークライフバランスを考慮した質向上を図る。

2. 業務量調整

- 1) 増加する認知症患者の看護・介護サービスの提供について検討し、院内デイサービスを充実させることにより、病棟を超えた介入と業務量標準化を図る。
- 2) 面会の予約・対応担当を専任とし、業務委譲。

3. 夜間外来対応・夜勤業務の見直し

- 1) 守衛業務の導入により、巡回、時間外の電話対応を委譲し、夜間外来への看護の業務をスムーズに遂行する。
- 2) 夜勤時間の業務を整理し、病棟間の協力体制の構築を図る。

2023.4.1



医療法人光洋会

赤間病院